

紫



雲

考える

江川小学校だより

協力

令和5年4月14日

感謝

発行者 渡部 健

ご入学おめでとうございます

4月6日(木)、新1年生8名が入学しました。今年度は、4名のご来賓の参列を賜るなど、わずかではありますが、コロナ禍前の状態に戻すことができました。

式では、担任の先生の呼名に元気よく返事をしたり、来賓の方のお話も相手の顔をしっかりと見てきちんと聞いたりする姿は、たいへん素晴らしかったです。これから6年間、江川小学校で共に学び共に育っていきます。どの学級も少人数であることの利点を十分に生かして、一人一人のよさや可能性をしっかりと見取り、伸ばしていくという学校の責任を、教職員一同、しっかり果たして参ります。



【6年生に手を引かれて入場】

【式が終わり、リラックスして ハイポーズ！】

着任式・第1学期始業式 ～出会いと新学年のスタート！



～着任した教職員～

校長 渡部 健 (わたなべ たけし)
教諭 小張 慶子 (こばり きょうこ)
教諭 布施 純平 (ふせ じゅんぺい)
講師 我妻 百合 (あづま ゆり)
用務 板橋 さゆり (いたばし さゆり)
教諭 古川 愛 (ふるかわ あい)
※ 育児休業より復帰

今年度は、新しく6名の教職員が着任しました。きちんと整列しピンとした姿勢で静かに待つ子供たちの姿は、とても立派でした。式では、児童代表の6年・星流生さんから心温まる歓迎の言葉をいただきました。ありがとうございます。これから、どうぞよろしく願いいたします。

今年度大切にしてほしい ～「考える」・「協力」・「感謝」～

第1学期始業式の校長式辞の中で、今年度大切にしてほしい3つのことについて話しました。

始業式にあたり、江川小学校の目指す「地域の未来を切り拓く 自立した児童」になるために、3つのこととお話しします。

1つ目は「考える」です。勉強するときはもちろん、運動するときも、また、遊ぶ時も、まず、自分の頭で考えましょう。そこから、自分の考えを持つことが大切です。

2つ目は「協力」です。人は一人では生きていけません。周りの友達や先生方、おうちの人や地域の人々と関わりながら、より良い方向に進んでいきましょう。そのためには、自分の言葉で自分の考えや思いを伝えることが大切です。また、同時に、相手の話をじっくり聞くことも必要です。

3つ目は、「感謝」です。人は、一人一人みんな違いがあります。一人一人がみんな違うからこそ、お互いに助け合い、高め合うことができます。この江川小学校子供たちや先生方も、お互いに助け合い、高め合うことで、更にいい学校にしていきたいと思います。

今日から令和5年度の学校生活が始まります。令和5年度は、「考える」「協力」そして「感謝」の3つを、特に大切にしていきたいと思います。

新学期1日目からの5・6年生の活躍 ～本当に頼もしい姿です～



【全学級に教科書を配達】



【朝の清掃活動】



【その日のうちに後片付け】